JIS Q 27001:2023 (ISO/IEC 27001:2022) 移行審査申請書

（情報セキュリティマネジメントシステム） **エイエスアール株式会社 宛**



申請日：　　　　年　　月　　日　＊注 1

＊注 1：当審査申請書は審査予定月の 4 ヶ月前までにご提出をお願いいたします。

認証要求事項（適用規格の要求事項及びASR 審査登録規則）に基づく審査登録のための申請をいたします。

なお、審査登録のために必要な情報の提供及び必要な手配を行うことに同意した証として、署名又は記名・押印いたします。

|  |
| --- |
| 申請組織名 |
| 記入者 役職・氏名 （本書の内容に責任を持つ者又はその代表） |
| ㊞ |
|  |
| ASR 登録番号（登録証の左上に表示の番号） |
| ISMS（JIS Q 27001:2014）　 【J 　　　　　】 |

# 【申請の規格】 JIS Q 27001:2023 (ISO/IEC 27001:2022)

【審査時期】 新規格への移行審査をご希望される時期をご記入くださいますよう、お願い申し上げます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 2024 年の以下の審査と同時に受審  （審査時期： 2024 年　　月頃 | 定期審査 | 再認証審査） |
| 2 | 2025 年の以下の審査と同時に受審  （審査時期： 2025 年　　月頃 | 定期審査 | 再認証審査） |
| 3 | 臨時審査により単独で受審  （審査時期：　　　　年　　月頃） |  |  |
| 備考 | | | |

【移行審査の審査料金】

定期審査時もしくは臨時審査で受審した場合：一律130,000円追加（和文登録証1通を発行）

再認証審査時に受審した場合　　　　　　　：一律 70,000円追加

【コンサルタント/外部の内部監査員の活用】マネジメントシステムの構築に関するコンサルタントの有無

|  |
| --- |
| 直近 2 年以内に利用　　　利用する予定　　　利用していない |
| 利用した（する予定の）コンサルタント/監査員（個人名）をご記入ください。 |

# 【2022 年版移行の準備状況】

審査では適用規格のすべての要求事項を網羅した運用を確認いたします。

2022 年版の全ての要求事項に対する計画、運用に対する内部監査・マネジメントレビューを完了していただくことが必須条件となります。（2022 年版移行後の運用に対する内部監査、マネジメントレビューが実施されていない場合、重大な不適合（A 指摘）として追加（フォローアップ）審査の対象となります。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 新規格に基づく、文書化した情報の見直し  　実施予定：　　　　年　　月 | 実施済：　　　　年　　月　　日 |
| ２ | 新規格に基づく、教育・訓練(社内要員、内部監査員など)  　実施予定：　　　　年　　月 | 実施済：　　　　年　　月　　日 |
| ３ | 運用開始予定  　運用開始予定：　　　　年　　月 | 運用開始済：　　　　年　　月　　日 |
| ４ | 新規格に基づく内部監査  　実施予定：　　　　年　　月 | 実施済：　　　　年　　月　　日～　　月　　日 |
| ５ | マネジメントレビュー  　実施予定：　　　　年　　月 | 実施済：　　　　年　　月　　日 |

※ 2025 年 10 月 31 日までに、新規格への移行を完了していない場合、既存の JIS Q 27001: 2014 の認証は有効ではなくなります。

※ 新規格への移行をご希望される場合、移行期限（2025 年 10 月 31 日）の 3 ヶ月前までに、受審されることをお勧めします。